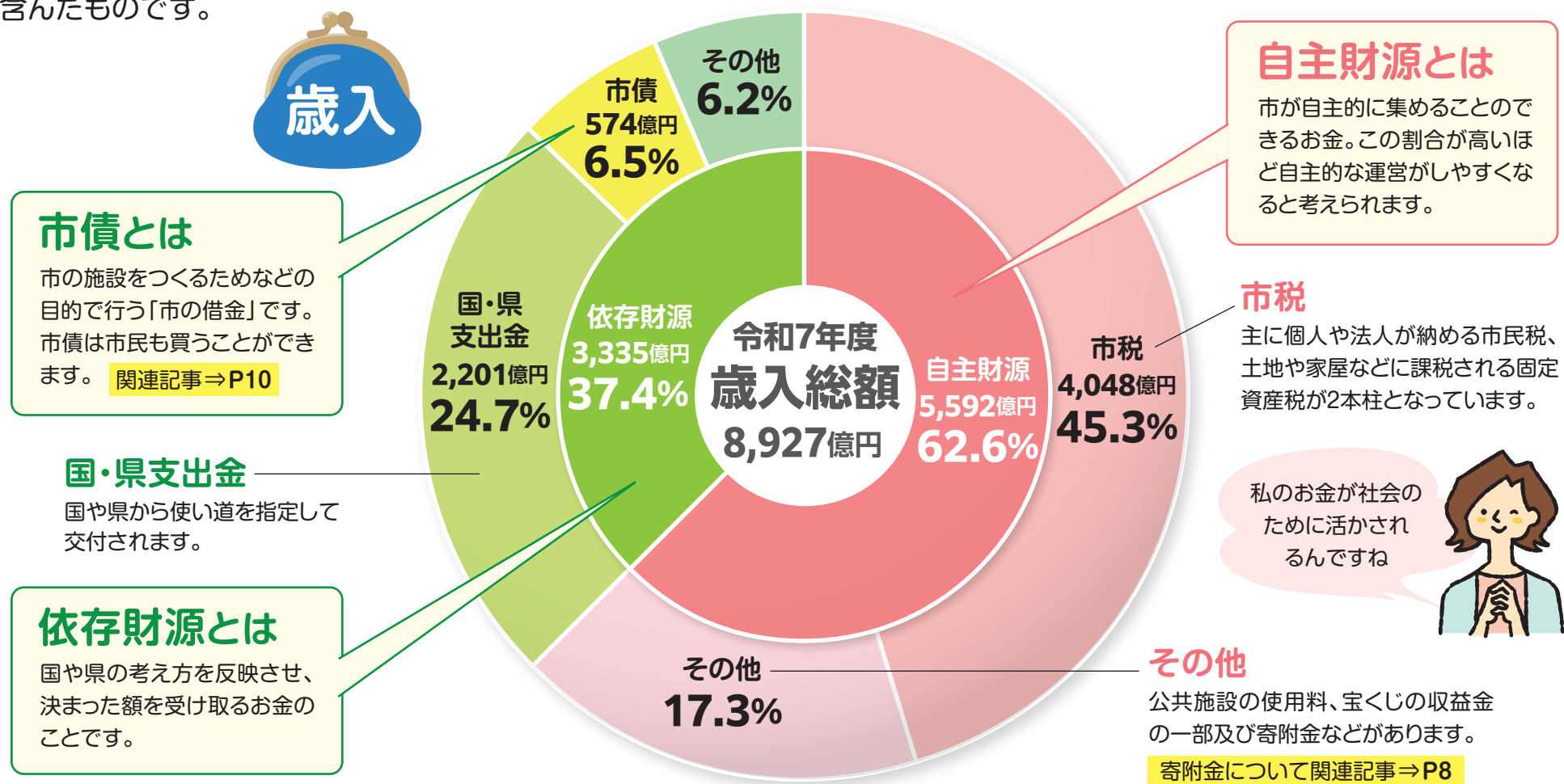


02

一般会計は市の予算の中心 最も大きな「おさいふ」です

収入と支出のことを市の財政では「歳入・歳出」と呼びます。よりよい行政サービスを提供するため、市民が納める税金などのお金をあらかじめ使い道を決め計画的に役立てる、それが予算です。なかでも一般会計予算は最も金額が大きく、幅広い分野を含んだものです。





歳出

物件費

施設の
管理費など

補助費等

事業や団体への
補助金など

その他

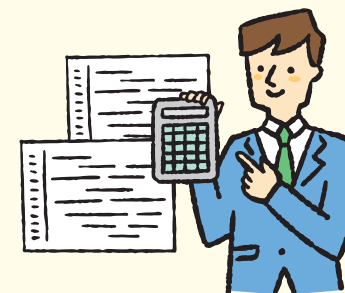
市内の中小企業を支援する
ために貸すお金、他会計に
出すお金など

扶助費

子育てをしている方々や生活に
困っている方々への支援など

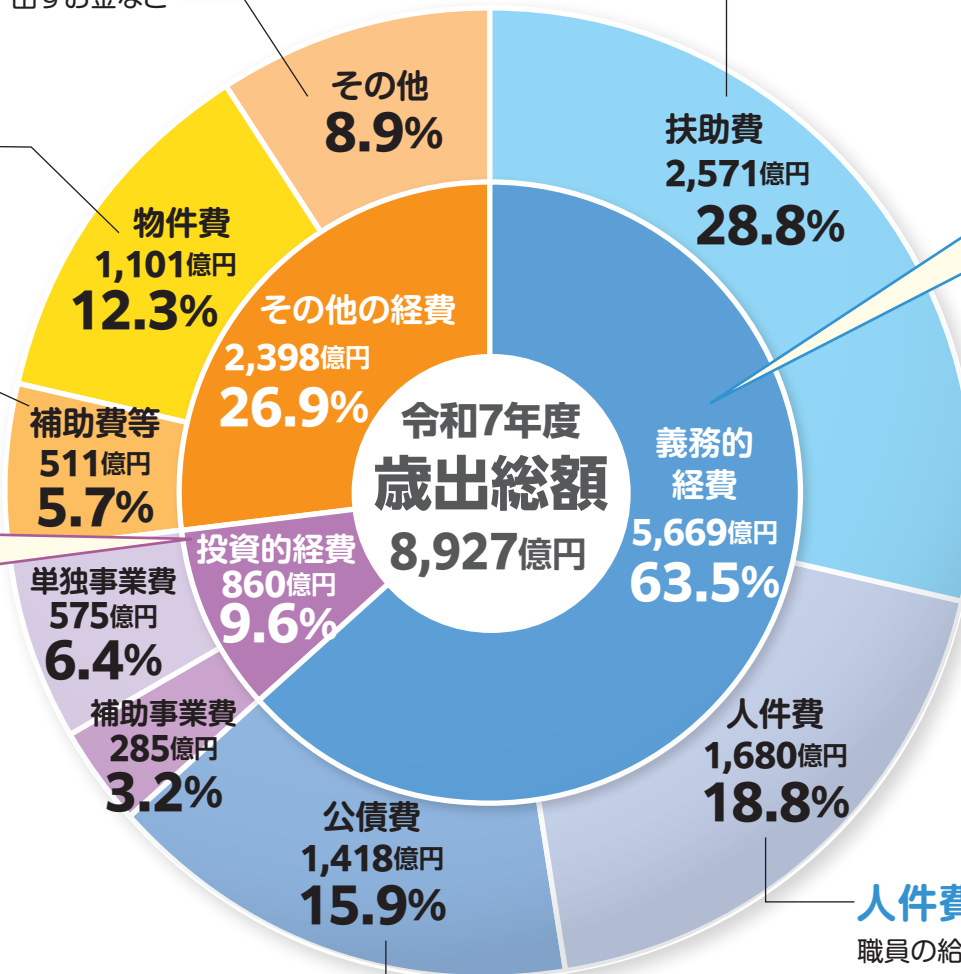
義務的経費とは

歳出のうち、必要となる見込み
の金額が決まっているため簡単に
削減できない経費のこと。
職員の給与などの人件費、生活
保護費などの扶助費及び市債の
償還（借金の返済）のために必
要な公債費からなっています。



投資的経費とは

道路や学校の建設費など。国の
補助を受けて行うもの（補助事
業）と、市が単独で行うもの（単
独事業）、また、災害で壊れた道
路などをなおすために行うもの
（災害復旧事業）があります。



令和7年度
歳出総額
8,927億円

公債費

市債の償還（借金の返済）など

人件費

職員の給与や
議員の報酬など

義務的経費は
いわゆる「固定費」と
考えることが
できますね



関連記事⇒P10